

令和5年度補正予算「省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業費補助金」
「工場・事業場型」における『先進設備・システム』公開用概要書

製造会社情報（コンソーシアムの場合は、幹事社）

設備/システム名	小型蒸気圧縮機
型番	MSRC160L
会社名	コベルコ・コンプレッサ株式会社
本社所在地	東京都品川区北品川5-9-12
会社WEBページURL	https://kobelco-compressors.com/jp/ja-jp
製品紹介ページURL	https://kobelco-compressors.com/jp/ja-jp/products/steamstar/msrc

製品についてのお問い合わせ先

連絡先	ヒートポンプ・新事業本部 ヒートポンプ・エネルギー営業部 営業室 TEL:03-5739-6774 FAX:03-5739-5345
-----	---

登録設備情報

導入可能な主な業種・分野	E. 製造業		
導入対象となる分野・プロセス	蒸気を使用するプロセス		
導入事例の省エネ量（原油換算：kl）	241.7	kl/年	
工場・事業場当たりの想定省エネ率	54.2	%	
設備・システム当たりの想定省エネ率	—	%	
導入事例における費用対効果（年間）	44.8	kl/千万円	
1台又は1式当たりの想定導入価格（参考）	27,000,000	円	
保守・メンテナンス等の年間ランニング費用	2,600,000	円/年	

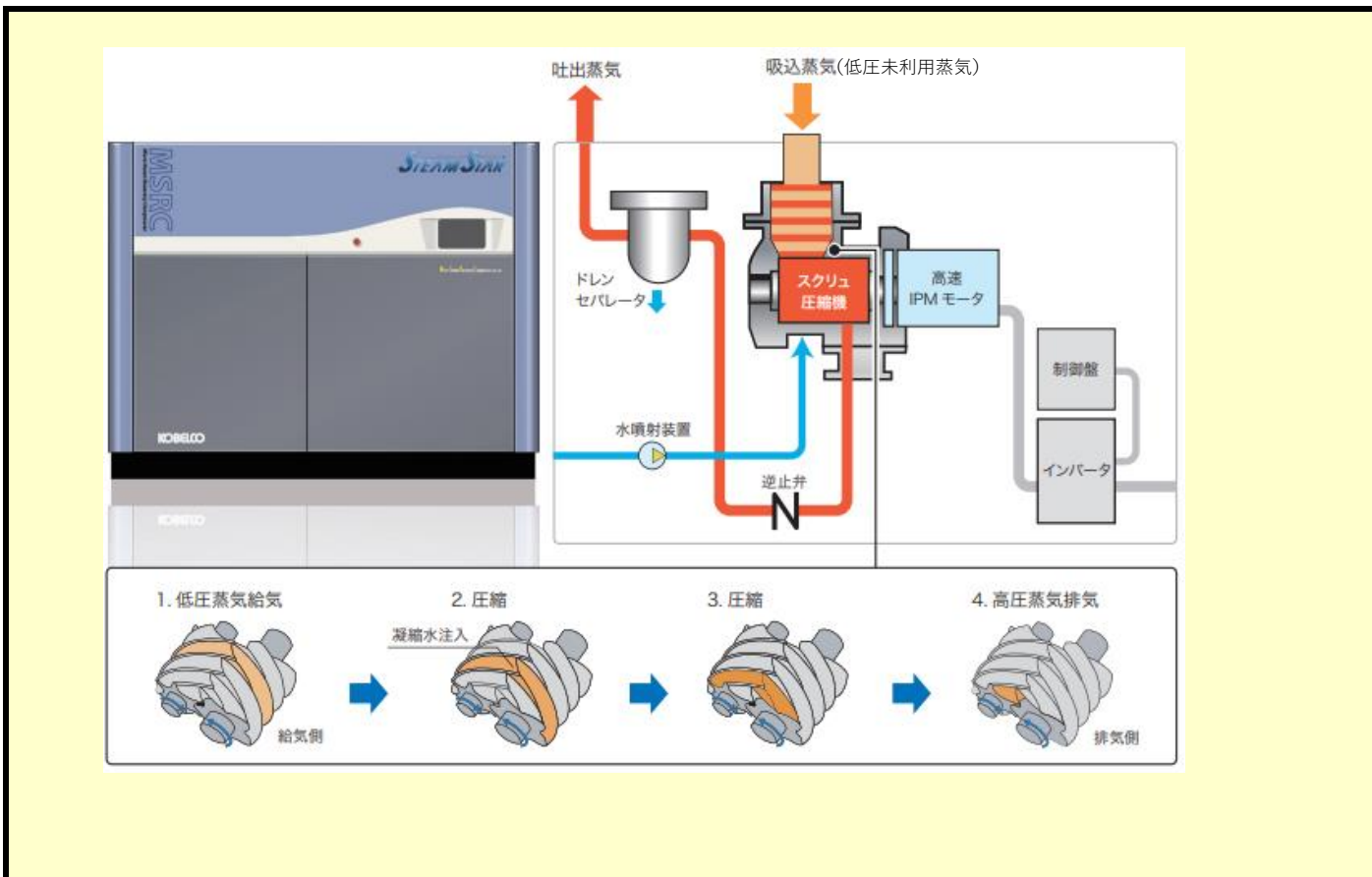
製品・システムの概要

スクリュ式蒸気圧縮機をインバータ制御することで、小容量・負荷変動に対応して圧力を一定に制御しつつ、蒸気を圧縮することができる。また、スクリュ内を噴射水で冷却することにより、蒸気圧縮熱の一部を蒸気として回収できることが特徴となっている。

先進性についての説明

先進性は以下に挙げる3点になります。 ①従来の蒸気圧縮機は、大容量・小差圧で蒸気を圧縮するターボ式が主流であったが、小容量でターボ式では対応が難しい0.2～1MPa未満の蒸気の昇圧を可能としている。本設備は従来、未利用または廃棄されていた低圧の蒸気を活用する設備である。 ②圧縮熱の一部を蒸気として回収することで高効率に蒸気を生成し、省エネ率が高い。 ③負荷変動に対応して、圧縮機を回転数制御することで圧力を一定に制御することができる。

製品・システムの概要・イメージ図



導入事例の概要・イメージ図

